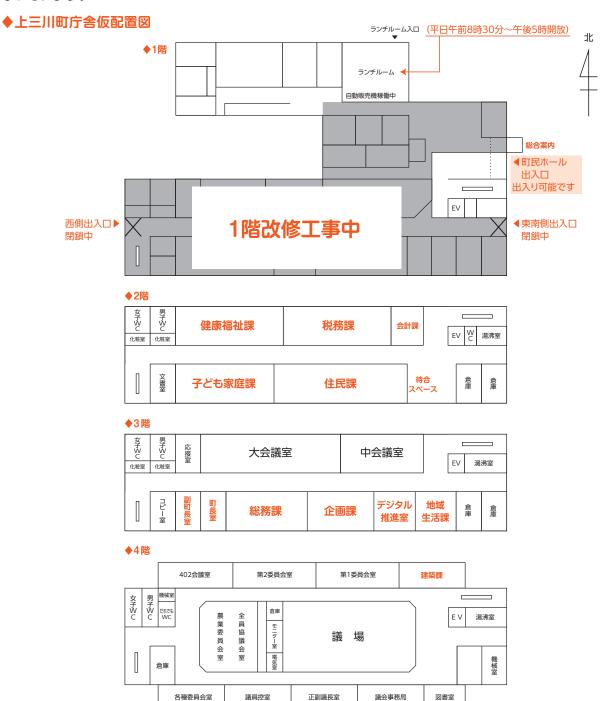
庁舎内部大規模改修工事のお知らせ

上三川町役場庁舎の内部大規模改修工事を実施しています。工事に伴い、庁舎執務室の配置が変更に なっています。



〈その他〉12月は1階で改修工事を実施しています。

工事は解体作業を伴い、騒音が発生する場合があります。ご迷惑をおかけいたしますが、 ご理解とご協力をお願いします。

なお、農政課(農業委員会事務局を含む)・商工課・都市建設課・上下水道課の4課は、仮庁舎(旧中央公 民館)へ移動し、業務を行っています。

> ▶問い合わせ先=総務課 庁舎改修班 ☎0285 (56) 9174 **20285 (56) 9148** 建築課 建築係

上三川町パブリックコメント(町民意見の募集)を実施します

町では健康増進と食育推進を目指すため、「上三川町第2期健康増進計画改定版」「上三川町第4期食育推進計画」の策定を進めています。

策定にあたり、広く町民の皆さまからのご意見を募集します。

お寄せいただいたご意見等は、内容ごとに整理・分類し、町の考えをつけて公表します。

なお、個々のご意見に対して直接回答は行いませんので、ご了承願います。

- ▶公表する資料=「上三川町第2期健康増進計画改定版 素案」「上三川町第4期食育推進計画 素案」
- ▶資料閱覧期間·意見募集期間=12月5日(金)~令和8年1月5日(月)
- ▶資料の閲覧方法=町ホームページ、健康福祉課窓□にてご覧になれます。
- ▶意見を提出できる方=町内に居住·通勤·通学する方、その他本案件に利害関係を有する個人又は法人
- ▶意見の提出方法=意見等提出に係る詳細については、町ホームページや閲覧窓口にてお知らせします。なお、 ご意見等は□頭・電話では受付しません。

▶問い合わせ先=健康福祉課 成人健康係 ☎0285(56)9133

上三川こぼれ話 第39話「将門の乱にまつわるお堂」

東蓼沼のとあるお堂には、平将門の乱にまつわる伝承が残されています。

平安時代中期になると、地方各地の豪族や名主層は、互いの領地争いや自衛のために同族の家の子(郎党)や 支配下の農民たちを武装させた武士団を組織するようになりました。その武士団の中で早くから力をつけたのが 平氏と源氏でした。

平氏は、桓武天皇の曽孫である高望王が臣籍降下して「平」姓を名乗るようになりました。上総介に任官されて上総(現千葉県)、下総(現千葉県・茨城県・東京都・埼玉県)、常陸(現茨城県)を所有しました。高望王の孫である将門が都での任務から帰還すると、将門の叔父にあたる国香などに所領の多くを奪われていました。このことが契機となり、一族内で小競り合いが発生し、そのうち、将門は常陸の国司に反抗する豪族の藤原玄明と手を結んで東国の各国府を襲い、新皇を名乗って新政権を樹てるまでになりました。この事態に中央政府が介入したことで一族内の私闘が深刻化し、平将門の乱となりました。

結果、乱は平定され将門の一族は敗走します。将門四天王と呼ばれた4名の武将と女子供は、唐金 (青銅)の舟に乗り鬼怒川を遡って落ち延びました。そして、蓼沼の地まで来たときに舟が沈んでしまったため上陸し、そこにお堂を建てたといわれています。そのお堂が「上総堂」と呼ばれ、舟が沈んだところが「銅沼」であったそうです。

一族はその後、将門を刺した刀を納めたといわれている成田山新勝寺には、決して参拝することはなかったといわれています。

▶問い合わせ先=生涯学習課 文化係 ☎ 0285 (56) 3510

広告





うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、 プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

• 0285-37-9821

結婚相談所 ムスベル

広告